

薬を知る

薬を語る

—西洋中世の薬の歴史と文化—



西洋中世学会

Japan Society for Medieval European Studies

第16回大会

富山大学・五福キャンパス

2024年 6月15日(土) 16日(日)

6月15日(土) 14:00 - 18:15 / 6月16日(日) 9:00 - 17:00

6/15 (土)

自由論題報告

- | | |
|------|---|
| 北村秀喜 | ヒエロニムスの書簡集の伝承系統についての探求 |
| 長澤咲耶 | 「正」と「不正」
—ルートヴィヒと教皇の公的贖罪をめぐる考察— |
| 林賢治 | 12世紀ザルツブルクのアウグスティヌス律修参事会員による
慣習律の補完と構築 |
| 西村雄太 | フライベルクのディートリヒにおける至福直観の教説と
神の完全な像としての人間理解について |
| 舟場大和 | ヒューボ・ファン・デル・フース作《ボルティナリ祭壇画》
右翼における女性寄進者像の役割 |

6/16 (日)

シンポジウム「薬を語る・薬を知る—西洋中世の薬の歴史と文化—」

- | | |
|-------------------|--|
| 趣旨説明 ◆ 久木田直江 | |
| 総論 ◆ Elma Brenner | 'Healing body and soul in medieval Europe: medicine, craft techniques and devotion'
(西洋中世の心身の治療—薬、技術、信仰—) |
| 橋爪烈 | 西欧医学の礎としてのイスラーム医学 |
| 山辺規子 | 中世後期・ルネサンス期イタリアの薬屋 |
| 池田真弓 | 何のため、誰のため? 中世薬草事典の挿絵について |
| 横山安由美 | 中世フランス文学と薬—薬は人を幸せにするのか— |
| コメント ◆ 柴原直利 | |

9:00~11:45

ポスター・
セッション